

公園通り

ケヤキ並木のある閑静な通りで、広々と整備された歩道やサイクリングロードは移動がしやすく、市民の憩いの場となっています。

周辺には公園や学校施設、中央公民館や総合体育館などの公共施設も多く設置され、木陰の中を通学する児童・生徒、ベビーカーを押した子ども連れの家族などを目にします。

平成30年4月にシティ・セールス朝霞ブランドとして選定されました。

むさしの
フロント
あさか
CITY SALES
ASAKA BRAND

ぽぽたんも木陰の中
お散歩してきました♪

青葉台公園

基地跡地暫定利用広場
「朝霞の森」市指定史跡
「広沢の池」

中央公民館での
体操教室からの
帰り道です♪



公園通り (中央公民館)

〒351-0016 朝霞市青葉台1-7-1 朝霞駅南口下車徒歩約10分
市内循環バスわくわく号膝折・溝沼線朝霞駅南口発北朝霞駅前行き「図書館入口」下車徒歩約3分、または朝霞駅東口発根岸台線朝霞市役所行き「図書館」下車徒歩0分

あさか野菜 de ベジグルメ

hana café (ハナカフェ)

『あさかやさいの本格ミートローフ』

「made in Asaka」をキーワードに、市内の生産農家と飲食店事業を結び、野菜ソムリエ (料理研究家) Canaco さんを中心にアイデアを出し合い、各飲食店の持ち味を活かした朝霞産の野菜を使った商品や料理メニューを考案したコラボ企画です。完成した商品を、毎号のコラムで紹介しています。

6月10日(日)にはKファーム朝霞農場さんでの「Asaka outside hana café (農場マルシェ)」をスベランツァさんらと開催するなど、今回のつながりを大切にこれからもあさか野菜の魅力を活かして料理で広く伝えていく予定です。

今回の朝霞産野菜を使った商品を考案する企画では「あさかやさいの本格ミートローフ」を完成させました。野菜の旨味が感じられるよう、シンプルにお肉は豚肉のみ、味付けも塩のみ。松澤さんは「ミートローフといえばお肉がメインのイメージですが、今回は野菜が主役。朝霞の野菜は本当においしい。」とお話されています。

朝霞駅東口、県道沿いのカフェ「hana café」さん(以下ハナカフェさん)は、白を基調とした優しい雰囲気のカフェです。壁やフロアリングはオーナーの松澤さん自らリノベーションするなど、空間にこだわったハナカフェさんですが、フレンチをベースとした洋風多国籍料理を楽しむことができます。

野菜ソムリエ
Canacoさん

野菜とお肉のバランスが素晴らしい、本格的なミートローフに仕上げてくださいました。野菜の彩りや旬の旨味も楽しめる一品です♪

■ hana café (ハナカフェ)

朝霞市仲町1-3-37

☎461-5665

<http://hanacafe2014.jugem.jp/>

市では広報あさかのほか、ホームページ、ツイッター、フェイスブックページなどで情報をお知らせしています。

ホームページ
<http://www.city.asaka.lg.jp/>



携帯サイト
<http://www.city.asaka.lg.jp/mobile/>



ツイッター
https://twitter.com/asaka_city



フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/asakacity.koho>



広報あさか No.733

発行日/平成30年6月1日 (毎月1回1日発行) 発行人/朝霞市長 編集/朝霞市シティ・プロモーション課
朝霞市役所/〒351-8501 埼玉県朝霞市本町1-1-1 TEL 463-1111(代) FAX 467-0770(代)

広報あさか音声CD(デジター形式)を図書館本館と北朝霞分館で貸し出しています。

広報あさかは市で委託した業者が各家庭のポストへ直接配布しています。発行日 (毎月1日) までに広報あさかが届いていない場合はシティ・プロモーション課へご連絡ください。



広報あさかは再生紙を使用しています
この印刷物は環境にやさしい「植物油インキ」を使用しています